

## 留学生の日本文化理解への効果とニーズ ～日本文化スタディツアーより～

チャン ホアンナム  
徳島大学国際センター

### 1. はじめに

徳島大学国際センターでは、毎年、留学生を対象に日本文化・企業スタディツアーを開催している。その中で、日本文化理解のため姫路城を見学先としている。

姫路城は1993年、奈良の法隆寺とともに、日本で初めて世界文化遺産に登録された。姫路城は、連立式天守や独特の建築構造と美しい形容、要塞として精巧な工事が凝らされた機能性、そして城全体の保存状況も良く、ほぼ完全に当時の様子を伝えているため、日本で残存する城の中でも世界的に高く評価されている。

留学生にとって、日本文化を理解する上では、歴史的な建造物を訪問することが重要であると言われている。そこで、姫路城スタディツアーを通し、留学生の日本文化理解の効果とニーズ等を明らかにする。

### 2. スタディツアー概要と調査概要

#### 1) スタディツアー概要

2017～2019年度に国際センター主催で日本文化・企業スタディツアーを実施。参加者は、在学留学生（常三島と蔵本両キャンパスの正規学部生、大学院生、交換留学生）。実施時期は各年度6月で、日帰りツアーで、姫路城での見学は約2時間。教員が事前にバス車内で姫路城の概要を説明した。

#### 2) 姫路城の見学ポイント

- ・ 白鷺城とも呼ばれる美しく華やかな白壁
- ・ 大天守：天守台の東南隅に位置し外観5重・内部は地下1階・地上6階の造りで天守の高さは約30m、最上階の大棟両端には阿吽一対の大鯰瓦が飾ってある
- ・ 菱の門：安土桃山時代の様式を残す城内で最大の門
- ・ その他：西の丸、お菊井戸など

#### 3) データ収集方法

各年度、スタディツアー終了後に参加者にアンケート用紙を配付し、目的を説明した上で無記名で回答し

提出するよう依頼した。

質問項目は、スタディツアーに参加しての評価（達成感・満足度）（5段階評価、5点がとてもよかった）と、自由記述項目として、「印象に残ったこと」、「日本、日本文化、日本人について学んだこと」、「日本文化の学習のため訪問したいところ」等であった。

### 4) 分析方法

本スタディツアーに参加しての評価（達成感・満足度）については、平均点を算出した。自由記述項目については、カテゴリーで分類した。

### 3. 結果

#### 1) スタディツアーに参加しての評価（表1）

留学生のスタディツアーに参加しての評価（達成感・満足度）は、2017年度32名の平均点は4.5点で、2018年度40名の平均点は4.4点で、2019年度35名の平均点は4.3点であった。合計3回の平均点は4.4点であった。2019年度は大雨で、姫路城の外観が良く見えず、写真も撮れず、評価が下がっていた。

表 1. スタディツアーに参加しての評価（達成感・満足度）

	2017年	2018年	2019年
とてもよかった	20	19	15
よかった	8	18	14
普通	4	3	6
少しつまらなかった	0	0	0
つまらなかった	0	0	0
合計	32	40	35

#### 2) 印象に残ったこと、日本・日本文化・日本人について学んだこと（図1～3 見学の様子）

全学生は姫路城訪問は初めてで、姫路城の名前も初めて聞く人が多かった。教員による車内での姫路城の説明（歴史、建築、日本100名城で一番人気で一番観

光客数が多い、世界遺産、木造・白色・菊の井戸等の特徴)等は、事前情報として効果的であった。



図 1. 姫路城を前に撮影する学生 (2019 年度)

姫路城の感想として、「とても楽しかった、色々な事を勉強できた、いい体験だ」があった。印象に残ったことは「日本の建物の美しさ」、「文化保護がよくできている」、「天守閣の作り」、「階段の多さと階段を上る辛さ」であった。「日本の遺産、文化を学び、知識を広げることができた」という意見もあった。



図 2. 姫路城大天守内を見学中の学生 (2018 年度)

ツアーの改善点では、「城がもっと見たい、詳しく理解するには時間が短すぎた」、「有料にして日帰りよりも一泊二日が良いと思う」、「もう一か所、見学場所があってもいい」、「桜の季節に行けばもっと美しい」、「見学の時にガイドがいたらいい」との意見があった。



図 3. 姫路城前での全員での記念撮影 (2017 年度)

### 3) 日本文化の学習のための希望訪問場所や内容等

留学生に希望訪問先等を質問したところ、表 2 のような希望があった。具体的な地名、歴史的建造物、日本文化の体験等が挙げられた。

表 2. 見学・体験したい場所や内容

カテゴリー	見学したい場所・体験したい内容
地名	東京、京都、奈良、広島、金沢、香川、北海道、福岡
寺	東大寺、太龍寺、金閣寺、神社
城	大阪城、松山城、熊本城
伝統	古き文化を継承している村 日本風の建物、相撲
博物館	伝統的な日本衣装、武器、京都国際漫画博物館
芸能	様々な祭り、歌舞伎、落語、花札、茶道、人形文化、和服、着物、雅楽の楽器、漫画
自然	富士山
四国自然	祖谷、かずら橋、大歩危、渦潮

### 4. まとめ

スタディツアーに参加した留学生は、姫路城の歴史的価値や日本文化について理解を深め、城についてもっと深く知りたいと思っており、日本文化への関心を高めることに繋がっていたと考える。

また、留学生は、歴史的建造物や日本の伝統文化への見学や体験に対するニーズがある。徳島県内で見学や体験できることは限られており、留学生の日本文化への視野を広げるためにも、県外で普段触れることのできない文化的な場所に行ったり、文化を体験できる機会が必要である。大学としてこれらニーズを踏まえ、留学生の日本文化の理解へのモチベーションを向上できるように、教育活動の場を検討することが重要であると考えられる。

### 文献

- 1) 姫路城公式サイト(アクセス日:2019/10/07)  
<https://www.city.himeji.lg.jp/castle/index.html>
- 2) 日本 100 名城に行こう(アクセス日:2019/10/07)  
<https://www.100finecastles.com/castles-list/>